

みしま



6月9日「さなぶり」の日に、西方・名入地区で行われた
伝統行事「虫送り」(写真は西方地区)

特集『20年後の未来のために』第2回

本当の桐の里づくり P2

エコ・ミュージアムプロジェクト通信

村まるごとげんき大作戦 P8



広報みしま No.171

本当の桐の里づくり

「焼き畑で最高級の桐を」カノヤキ組
「桐の魅力を伝える作品作り」^{どっきりや} 僮桐埜



特集『20年後の未来のために』第2回

桐に関係する新たな試みが始まっています。良質な桐を育てるために、桐生産に携わってきた方々や、賛同する方々が集まった「カノヤキ組」。カノヤキとは焼き畑のことで、桐は灰を多く含む土壌を好むため、焼き畑地には質のよい桐が育つそうです。二〇年、三〇年先を見据え、最高級の「三島桐」を目指しています。そして、桐の性質を活かした作品作りに取り組んでいるのが「^{どっきりや}僮桐埜」。桐材を有効に使って、新たな魅力を引き出しています。

三島町は桐の里。しかし、本当の桐の里づくりはこれからです。



6月上旬、美坂高原の焼き畑予定地の刈払い作業を行ったカノヤキ組の皆さん

カノヤキ（焼き畑）とは？

焼き畑は、山林の一角を焼いて農地として利用する伝統農法です。火入れした土地は、数度耕作後、放置し、植物の成長具合を見て再利用します。

森林の荒廃が問題となっている中で、焼き畑は、山の環境を保全する持続可能な農法として、見直され始めています。



美坂高原の焼き畑予定地

忘れ去られていた農法 原点に戻って土台作り

焼き畑は、忘れ去られようとしていた農法です。カノヤキ組のメンバーの中でも、焼き畑の経験者は昭和初期以前に生まれた方のみ。それ以外の方々は初めての経験だそうです。

焼き畑予定地は、美坂高原の約四〇アールの傾斜地。六月上旬に刈払い作業が行われました。

「若い頃はカノヤキで良い桐の苗を育てた。その自然農法が今になって注目されている。」と話す五十嵐久さん（西方）は昭和九年生まれ。カノヤキ組の組長を務め、「会津桐ドクター」でもある五十嵐さんは、集まった仲間と共に意欲を燃やしています。

焼き畑は自然を破壊すると思われがちですが、実は自然にも人にもやさしい農法と言われています。適地を選び、数年の周期で土地を再利用します。これが「持続可能な農法」と言われるところです。その作業は決して楽ではない、3Kとも言える仕事。しかし、汗を流して地道に作業する姿を見て、これが将来を見据えた本当の土台作りだと感じました。

カノヤキの本番、火入れは七月に行われる予定です。

カノヤキ組

《カノヤキ組より》

上質な三島桐の継承と持続可能な山林活用を目指して 「カノヤキ」が復活！ どなたでもご参加ください

◆一家に一本、カノヤキの桐を育てませんか

極上の銘木といわれた三島桐の原木が激減して、あと10年も待たずに上質な桐材が消えようとしています。でも、かつてのカノヤキの畑や炭焼き釜跡に自生した桐苗が、見事な桐に育ったことを思い出してください。カノヤキという伝統的な農の文化は、多くの恵みをもたらしてくれました。

汗を流して山を切り拓いたカノヤキの畑からは、1年目の「そば」、2年目の「小豆」も収量が多く、味も良かったといいます。そして何より、どこからともなく飛来した桐の実生は、足跡も肥やしにするほど大切に世話をすれば、やがて立派な桐に育ちました。

便利さと豊かさの中で姿を消したカノヤキが、実は効率のよい持続可能な農法であると注目され始めています。三島町では、カノヤキによる桐の育苗の経験がある方が今も健在です。私たちはこの経験に学び、伝承し、30年後の立派な桐のために、わずかな桐の種の飛来を待ちます。

毎日手入れをし、大切に育ててくれる方々に一本の桐を託せるよう、根気強く山を拓き、三島桐の価値を高めるために汗を流します。美坂高原の放牧場跡地で作業を行っていますので、いつでも声をかけてください。

三島の桐の未来は、子供たちの未来の象徴です。カノヤキを核に、各集落の昔からの豊かな知恵を蘇らせ、豊かな未来を子どもたちに手渡ししましょう。

◆カノヤキから学ぶこと

- ・伝統的な桐苗の採取方法
- ・持続可能な農法での複合的な食の自給
- ・そばの多様な食の作法
(ソバネッコ、カイモチ、ゴキガイ、焼き餅、ソバキリ 等)
- ・薪による燃料の自給
- ・炭焼きの復活
- ・交流、教育関連事業の展開



実生の桐苗

カノヤキの復活は、資源を循環させ、豊かな暮らし方を再編する力強い手がかりです。子供たちの未来に、彩り豊かな郷土の宝を残すために、地道に汗を流します。

【問合せ先】 二 瓶 忠 (西方) Tel 0241-52-2482
山 垣 光 英 (西方) Tel 090-1062-0781

どつきりや 僮桐塾



風で音を奏でる「天空琴」



浅見晃司さんと道田昌吾さん

桐の可能性を引き出し 精魂込めた作品づくり

「お土産品ではなく、精魂込めて作った作品を展示します。最高級の桐を目指すカノヤキは素晴らしいことですね。」と話す浅見晃司さん（名人）と道田昌吾さん（宮下）。六月六日、第二物産館を利用して「僮桐塾」をオープンしました。作品は浅見さんが専門とする能面や、道田さんが専門とする弦楽器など様々。中でも風で音を奏でる「天空琴」は、会津ブランドとして商標登録されています。

お二人の制作により、桐の新たな魅力が深まり、桐の生育に適した地域の文化を広めることにもつながります。

本当の「桐の里」 次世代へ手渡すために

最高級の三島桐を育てようとしているカノヤキ組の皆さん。桐材を活かして、新たな作品作りをしている浅見さんと道田さん。

「桐の里の文化を伝え、桐の可能性を引き出したい。」想いは同じです。

また、カノヤキ組は、持続可能な焼き畑農法を伝承することにより、荒れた森林を活性化し、食料や燃料の地産地消を目指しています。さらに、都市住民との交流など、グリーンツーリズムの展開も考えています。このような活動を通して、山村独自の豊かさを次世代に伝え、自立した地域の再編を図ることが、カノヤキ組の目的です。

三島町は桐の里。しかし、今行動を起こさなければ、名ばかりの里となってしまう。そんな危機感の中で生まれたカノヤキ組や僮桐塾。今、新しい「桐の里」に向かって動き出しています。

町の話題



北は北海道 南は山口県 全国から工人集まる 「第21回ふるさと会津工人まつり」に1万人来場

第21回ふるさと会津工人まつりは、6月9・10日、生活工芸館前で開催され、雨模様にもかかわらず約1万人の来場がありました。多くの来場者に対応するため、今回初めて生涯学習センターに臨時駐車場を設け、生活工芸館までのシャトルバスを運行しました。三島町の編み組細工をはじめ、木工品、陶器、漆器、染め織物、さらには刃物や楽器など合計145店がなら林の中に並び、どれもあたたかみのある個性豊かな品々でいっぱいでした。工人の皆さんや飲食店の皆さんには、まつり運営に多大なご協力をいただき、本当にありがとうございました。

今後も工人まつりは、全国の工人の皆さんに交流の場を提供するとともに、自然素材による手作り工芸の振興を図っていきます。



福島県消防協会 会津坂下支部幹部大会 三島で開催される

6月10日、福島県消防協会会津坂下支部幹部大会が生涯学習センター体育館で開催され、湯川村、会津坂下町、柳津町、三島町、金山町、昭和村の各消防団幹部や来賓など、約350名が出席しました。大会では、消防功労者の表彰や、大会宣言及び決議がなされ、改めて消防意識の高揚を図りました。

広報誌に載っている写真は希望者に差し上げますのでご連絡ください。●役場 総務課 企画財政係 Tel 48-5515

町の話題



ブナの森を進む（志津倉山）

ブナの森に感動 志津倉山開きに200名参加

6月3日、志津倉山開きが開催され、県内外の登山愛好者約200名が登山しました。志津倉山の会、三島町観光協会の主催。「うつくしま百名山」に指定されており、山のシンボルは昔雨を願って祈ったという巨大な一枚岩「雨乞岩」、そしてブナの原生林が広がります。難所の「しゃくなげ坂」には、鎖を頼りに這うようにして登る岩場もあり、終始変化に富んでいる山です。天候にも恵まれ、約2時間かけて山頂に到着。参加者の皆さんは、登頂の喜びと共にお弁当を味わっていました。

「思ったよりきつかった。」という声が聞かれ、志津倉山は意外と厳しい山という印象です。でもそれだけ達成感は大きく、数多くの大木が茂るブナの森は、まさに感動的です。

将来は消防士？ 三島保育所で消防署見学

6月6日、三島保育所の子どもたちが、会津坂下消防署三島出張所を見学しました。消防士の方々に消防車と救急車に乗せてもらったり、実際に防護服を着てホースを持たせてもらうなど、子どもたちは大喜びでした。将来は「消防士」かな？消防署の皆さん、ありがとうございました。



消防士の方々と一緒に記念撮影した保育所の子どもたち

伝えたい・・・みしまの文化とこころ 「奥会津案内人」養成講座

01 8月25日〔土〕～26日〔日〕

- 1日目 13:00-17:00 1) オリエンテーション・自己紹介
体験学習法演習（基礎）
- 19:00-21:00 2) エコ・ミュージアム概論
- 2日目 9:00-12:00 3) 大谷地区・地元学ワークショップ（フィールドワーク）
奥会津の生活文化ガイドウォーク
ゲスト講師：海老名健（三島町・ネイチャーガイド）
- 13:00-16:00 4) ふりかえりと講座運営について

02 9月15日〔土〕～16日〔日〕

- 1日目 13:00-17:00 5) 体験学習法演習（企画）
- 19:00-21:00 6) 奥会津の民俗行事といにしへの街道
ゲスト講師：角田伊一（三島町・文化財専門員）
- 2日目 9:00-12:00 7) いにしへの街道を歩く自然散策
ゲスト講師：鈴木弘之（福島市・小鳥の森レンジャー）
- 13:00-16:00 8) リスクマネジメントの基礎
ゲスト講師：菊地修介（三島町・NPO 法人寺子屋方丈舎）

03 10月20日〔土〕～21日〔日〕

- 1日目 13:00-17:00 9) 体験学習法演習（実践）
- 19:00-21:00 10) 博物館教育概論
ゲスト講師：重盛恭一（東京都・まち研究所）
- 2日目 9:00-12:00 11) 体験学習法演習（実践続き）
- 13:00-16:00 12) 三島町「ふるさと運動」の歩み

04 11月23日〔祝〕～25日〔日〕

- 奥会津人材育成ネットワーク（第8回東北環境教育ミーティング）
- 1日目 I) 特別講義「地域創造のサーキットモデルをめぐって（仮題）」
講演者：敷田麻実（北海道・北海道大学）
高木晴光（北海道・NPO 法人ねおす）
- II) 只見川電源開発と自然（仮称）
講師：新国勇（只見町・只見町役場）
- 2日目 III) 分科会に分かれてのフィールドワーク
- 3日目 IV) 分科会ごとの座学
V) 全体会

05 1月19日〔土〕～20日〔日〕

- 1日目 13:00-17:00 13) 協働コーディネート企画演習
- 19:00-21:00 14) 地域の現状に即したマーケティング手法
ゲスト講師：曾根原久司（山梨県・NPO 法人えがおつなげて）
- 2日目 9:00-12:00 15) 事業計画と収支計画の知識
ゲスト講師：曾根原久司（山梨県・NPO 法人えがおつなげて）
- 13:00-16:00 16) 自己学習サイクルの方法演習
修了式

豊かな自然、受け継がれた
伝統的な生活、そして「ふる
さと運動」をはじめとしたま
ちづくりの想い…

この三島町の宝を活かして
次の時代を切り拓いていきま
せんか？

都市農村交流を中心として、
単なる観光ガイドや自然ガイ
ドだけではない、地域の伝統
文化やまちづくりの歴史を次
の世代に、都市住民につなぐ
役割を担う、新しい案内人講
座です。

●全体コーディネート
嵯峨創平
（東京都・NPO 法人環境文化のための対話研究所）

●定員 15名

●詳細について
より詳しい情報をお知りになりたい方はホーム
ページをご覧ください。
<http://www.town.mihshima.fukushima.jp/eco/>

●受講申し込みについて
下記問合せ先まで、ご連絡ください。
申込用紙をお渡しますので、必要事項を記
入の上お申し込みください。

※申込締切：2007 年 7 月 31 日（火）

●受講料
一般 32,400 円 学生 30,400 円（全5回分）
いったんお支払いいただいた受講料は払い戻
しできませんのでご了承ください。

三島町エコ・ミュージアムプロジェクトは、次の時代を切り拓くために共に学
び行動する、町民と町職員の有志グループです。町民の皆さんの活動を、町民同
士や都市住民、そして次の世代へつなぐ
役割を目指しています。
昨年度は大谷地区にお邪魔して、「ふだ
ん着の暮らしを語ってみんなべ」と題して、
地区住民の方々と共に地元の良さを再認
識しようというワークショップを行いました。
また、山梨のNPOの方をお招き
して講演会も開催しました。
今年度は、東北電力パートナーシップ
事業「まちづくり元気塾」と、福島県地
域づくり総合支援事業の助成を受けて活
動していきます。まちづくりについて考
え、町内外のネットワーキングづくりと三島
町で新しい活動を生み出していく人材育
成に取り組んでいきます。

村まるごと げんき 大作戦！！

エコ・ミュージアムプロジェクト通信 VOL.1

エコ・ミュージアムプロジェクトは「共に考え、
共に学び、共に行動する」を合言葉にみなさん
の活動をつなぎ、未来に向かって活動するグ
ループです。
私たちとともに活動するメンバーを募集してい
ます！（事務局 役場産業係 TEL48-5533）

東北電力パートナーシップ事業

まちづくり元気塾

「まちづくり元気塾」では、今年度3回程度、各地で活躍するまちづくりの達人を
お呼びして講演会などを開きます。ふるさと運動が始まって33年、その想い、そ
の歴史を次の世代へとつなぎ、新たな事業へと結びつけるために、田畑や山林、川
などの自然環境、山菜や農産物、伝統文化など、「地域資源」を活用した事業展開によっ
て収入を得る、いわゆる「コミュニティビジネス」を実践している人たちから様々
なことを学び、町を元気にする活動につなげていきましょう！

6
29
午後2時～

第1回まちづくり元気塾

「よみがえれ農山村！！

複合的な農村ビジネスの展開」

講師：田村幸夫氏（栃木県茂木町）

橋立達夫氏（作新学院大学教授）

田村幸夫氏の活動

- ・年商5億円の道の駅。3割は農作物の
販売。
- ・堆肥工場から有機農業栽培、里山整備
に至る循環型社会の形成を実現。
- ・3K（きつい、きたない、きけん）で
も人が集まってくる！！竹林整備ボラン
ティアによる新しいかたちの都市農村
交流を展開。

問合せ先 役場 産業建設課 産業係 電話48-5533

お
待
し
て
い
ま
す
！

- ・自分が生活しているこの地域を
なんとか次の世代につなげたい！！
- ・荒れた里山や耕作放棄地をなん
とか活かしたい！！
- ・自分たちの活動・ビジネスの課
題を解決して活性化させたい！！

〔お問合せ〕三島町エコ・ミュージアムプロジェクト「奥会津案内人」講座事務局

〒969-7402 福島県大沼郡三島町大字名入字諏訪ノ上 395 三島町生活工芸館内
TEL. 0241-48-5502 FAX0241-52-2175 <http://www.town.mishima.fukushima.jp/eco/>



森田晋一さん

森田晋一さん（川井） 特用林産功労賞 桐栽培では全国初

森田晋一さんは、45年以上にわたり会津桐の栽培に従事し、鶏の放し飼いによる独自の管理や、下作として山菜の栽培を組み合わせるなど、経験と実績に裏づけされた独自の桐栽培を実施してこられました。また、近年は「会津桐ドクター」として桐栽培の指導を行うなど、会津桐の振興に貢献してこられました。焼き畑による優良な桐苗生産を目指す「カノヤキ組」でも中心的なメンバーとして活躍されています。

全国の受賞者29名の1人に選ばれた森田さん。桐の栽培では初めての受賞です。おめでとうございます。



秦 章雄さん

秦 章雄さん（大石田） 優秀施工者国土交通大臣顕彰

佐久間建設工業㈱に勤める秦章雄さんは、平成16年の新潟中越地震による道路災害の復旧工事において、優秀施工者として昨年、福島県知事表彰を受けられ、それに伴ってこのたび優秀施工者国土交通大臣顕彰を受けられました。

「勤続30年の節目で、このような顕彰を受けることができうれしいです。」と秦さん。おめでとうございます。

酪農会より牛乳の寄付 ありがとうございました

6月17日(日)の「父(乳)の日」にちなみ、酪農会より町へ牛乳の寄付をいただきました。



牛乳を寄付する角田智義さん（川井）

三島町産かすみ草 全国へ出荷

5月29日、三島町花卉組合が東京を始め全国へかすみ草を初出荷しました。作柄は平年並みとのこと。これから11月にかけて毎週3回定期的に、北は仙台、南は沖縄まで、全国各地の市場に出荷します。



かすみ草を出荷する花卉組合の皆さん
(前列左から) 秦京子さん、長谷川タケノさん
(後列左から) 五十嵐陽二さん、角田亀好さん

中山間地域等直接支払制度 各地区の農地管理に役立っています



中山間地域等直接支払制度による
交付金を活用した堰上げ作業

中山間地域の水田は、水源かん養や洪水防止、緑豊かな景観の提供など、私たちの生活にとって大切な役割を果たしています。しかし、農地の多くは傾斜地にあり、まとまった耕地も少ないことから平地に比べて生産費がかさみ、次第に耕作されずに荒れてきていました。そこで町では、平成17年度から5年間の計画で「中山間地域等直接支払制度」を活用し、農地や農道、水路の維持管理を図っています。この制度は、農業者が負担している生産費の一部を、交付金により国・県・町が共同で負担するものです。昨年度の集落協定状況は以下のとおりです。

《三島町の集落協定状況》

地区名	協定集落名	参加者	協定農用地面積（田）		交付金額
			区 分	面 積	
大 登	中川井集落	30名	緩傾斜地	64,474㎡	412,633円
川 井	大 石 集 落	12名	〃	20,005㎡	128,032円
	下山沢集落	14名	急傾斜地	56,459㎡	948,511円
桧 原	桧 原 集 落	15名	緩傾斜地	19,052㎡	121,932円
	下藤沢集落	6名	〃	10,370㎡	66,368円
滝 谷	上滝谷集落	18名	急傾斜地	66,628㎡	1,119,350円
	自滝原集落	8名	〃	21,208㎡	356,294円
大 谷	大 谷 集 落	25名	緩傾斜地	42,512㎡	272,076円
浅 岐	浅 岐 集 落	17名	〃	44,001㎡	281,606円
間 方	間 方 集 落	30名	急傾斜地	65,571㎡	1,101,592円
西 方	西 方 集 落	43名	緩傾斜地	133,614㎡	1,068,912円
大石田	大石田集落	24名	〃	86,078㎡	688,624円
名 入	名 入 集 落	19名	〃	42,814㎡	274,009円
計	13集落	261名	急傾斜地	209,866㎡	3,525,747円
			緩傾斜地	462,920㎡	3,314,192円
			計	672,786㎡	6,839,939円

お知らせ

会津若松地方広域市町村圏整備組合より 消防職員募集

来年度採用予定の消防職員を募集します。

○採用職種 消防職員

各消防署などで、消火・救急・救助等の業務に従事します。男女とも原則として深夜勤務を含む交替制勤務です。

(6ヶ月間の消防学校研修後、各所属へ配属)

○採用予定人員 18名程度

○受験資格

①昭和55年4月2日から平成2年4月1日まで
に生まれた者で身体強健な者。

②高校卒以上(平成20年3月卒業見込も含む)

○試験申込書の請求

消防本部・消防署・分署・出張所、市町村役
場で交付します。

消防本部ホームページからダウンロードも可能

<http://www.119-aizu.jp>

※郵送を希望する場合は、封筒の表に「採用試験用紙請求」と朱書きし、120円分の切手を貼った宛先明記の返信用封筒(A4判大)を必ず同封して、会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部総務グループ(〒965-0037 会津若松市中央三丁目10-12)へ送付してください。

○受付期間

平成19年7月11日(水)から

平成19年8月10日(金)まで

(受付時間 8:30～17:15)

(土・日・祝日は除く)

※郵便による申込書提出の場合は、平成19年8月10日(金)の消印のあるものまで受け付けます。

○第1次試験

9月16日(日)

場所 会津若松地方広域市町村圏整備組合庁舎

内容 教養試験

●問合せ先

会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部
総務グループ

TEL 0242-25-1203

自衛官募集

一般曹候補生(永年勤務隊員)

○資格 18歳～27歳未満

○受付 8月1日～9月7日

○試験 1次:9月17日 2次:10月5～12日

○発表 1次:10月1日 最終:11月14日

2等陸・海・空士(任期制隊員)

○資格 18歳～27歳未満

○受付 8月1日～9月7日

○試験 男子/筆記:9月17日 面接:10月2～5日

女子/筆記:9月25日 面接:9月26日

○発表 男子/10月中旬 女子/11月16日

航空学生(パイロット)

○資格 高卒(見込含)21歳未満

○受付 8月1日～9月7日

○試験 1次:9月22日 2次:10月13～18日

3次:11月11日～12月7日

○発表 1次:10月5日 2次:11月1日

最終:平成20年1月25日

看護学生(看護師)

○資格 高卒(見込含)24歳未満

○受付 9月7日～9月28日

○試験 1次:10月14日 2次:11月17・18日

○発表 1次:11月1日 最終:平成20年1月10日

防衛大学校学生(幹部指揮官)

○資格 高卒(見込含)21歳未満

○受付 9月9日～9月28日

○試験 1次:11月10・11日 2次:12月11～14日

○発表 1次:12月5日 最終:平成20年2月15日

防衛医科大学校学生(幹部医師)

○資格 高卒(見込含)21歳未満

○受付 9月7日～9月28日

○試験 1次:11月3・4日 2次:12月5～7日

○発表 1次:11月27日 最終:平成20年2月15日

●問合せ先

自衛隊 福島地方連絡部 会津若松出張所

TEL 0242-27-6724

お詫びと訂正(議会だより)

先日配布しました「議会だよりNo136」の中で、以下のような誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。(5ページ)

- 町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例(誤) 副町長10%削減 → (正) 副町長20%削減
- 教育長の給与、勤務時間、その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例(誤) 10%削減 → (正) 20%削減

日本司法支援センター 「法テラス」

日本司法支援センター「法テラス」は、法的トラブルを解決するための情報やサービスを受けられるよう全国に50ヵ所以上の事務所を置き、平成18年10月より業務を開始しました。

「法的トラブルを解決するためにどのような方法があるのかわからない」といったときは、法テラスコールセンターまでお気軽にお電話ください。また、福島地方事務所でも情報提供を行っております。

その他、資力の乏しい方のための無料法律相談や、裁判費用の立て替えも行っております。

〔相談例〕多重債務、相続問題、離婚問題など

●法テラスコールセンター

(一般) TEL 0570-078374
おなやみなし

(犯罪被害者) TEL 0570-079714
なくことないよ

●福島地方事務所

福島市北五老内町7-5 イズム37ビル4階

TEL 050-3383-5540

会津坂下消防署三島出張所より ルールを守って楽しい花火

1. 花火は大人の人と一緒に遊びましょう。
2. 燃えやすい物のない、広く安全な場所で遊びましょう。
3. 水を入れたバケツを用意しましょう。
4. 終わったらかちんと後始末をしましょう。

「火は見てる あなたが離れる その時を」 平成19年度全国統一防火標語



会津坂下消防署三島出張所

TEL 52-3032

お知らせ

厚生労働省・社会保険庁より あなたの年金記録 もう一度チェックさせてください

○このたびの年金記録をめぐる問題については、大変ご心配をおかけしておりますことを心よりお詫び申し上げます。

○基礎年金番号にまだ統合されていない年金記録も、大切に保管しています。

○年金記録問題への新対応策を進めています。

○国民の皆様からのお問い合わせには真摯に対応します。社会保険事務所の専用窓口にお問い合わせください。

●電話でのお問い合わせ

フリーダイヤル 0120-657830
ロウゴナヤミゼロ

●インターネットでのお問い合わせ

<http://www.sia.go.jp>

(ID・パスワード方式による年金加入履歴の取得をご利用ください)

福島県より ニート支援セミナー・ジョブトレーニング 参加者募集

県では、NPO法人に委託して「平成19年度ニート支援セミナー及びジョブトレーニング事業」を実施します。どうぞご参加ください。

《ニート支援セミナー》

○対象 ニート状態にある方のご家族(定員20名)

○内容 親と子の関わり方について

《ジョブトレーニング》

○対象 概ね15～34歳のニート状態にある方
(1回あたり定員7名、計3回実施)

○内容 仕事体験、農業体験、ボランティアなど

○実施時期 平成19年9月～12月

○参加料 無料(食費等は実費負担)

○募集期間 定員になり次第締め切ります。

●申込・問合せ先

NPO法人 寺子屋方丈舎

TEL 0242-32-6090

メール houjou@abam.ocn.ne.jp

ご寄付ありがとうございました 社会福祉協議会へ

ご遺志によるご寄付

佐久間 浩 章 様 (宮下)
佐藤 公 子 様 (西方)
齋藤 行 紀 様 (宮下)
森田 啓 悦 様 (川井)
二瓶 隆 司 様 (川井)

これからの行事予定

- 6月25日(月)13:30～ 足腰げんき教室 (町民センター)
6月26日(火)13:00～ 「キマダラルリツバメ」 シンポジウム (町民センター)
6月28日(木) 9:00～ おばあちゃんの味 (町民センター)
9:30～ つくしの会 (福寿草)
13:30～ アクアマリンふくしま移動水族館 (町民センター) 30日まで
7月 1日(日) 7:30～ 総合検診 (町民センター)
7月 2日(月)13:30～ 足腰げんき教室 (町民センター)
7月 3日(火) 8:30～ 松原はつらつクラブ・高清水いきいきサロン (遠足)
7月 6日(金)13:00～ 子宮がん検診 (町民センター)
7月 7日(土) SL 会津只見号運行 (JR 只見線)8日まで
7月 8日(日) 第60回県民スポーツ大会両沼大会 (会津美里町)
7月10日(火)11:15～ 4ヶ月児健診 (坂下厚生総合病院)
7月11日(水)13:30～ 機能訓練会 (福寿草)
7月12日(木)13:00～ 足腰げんき教室 (西会津町さゆり公園プール)
7月14日(土)19:00～ 虫送り (大石田地区)
7月17日(火) 9:30～ 特定疾患申請受付 (町民センター)
13:30～ からだげんき運動教室 (町民センター)
7月18日(水)13:00～ 3才児健診 (柳津町銀山荘)
7月19日(木)10:00～ 西方はつらつ元気塾 (西方ふるさとセンター)
7月20日(金)10:00～ Y Yサークル (金山町ゆうゆう館)
三島小・中学校第1学期終業式
7月27日(金) ポラポラたいけん隊

町の人口 (住民基本台帳) 6月1日現在

総人口2,229人(- 1) 男1,051人(± 0) 人の動き 出生 0人 死亡 4人
世帯数877世帯(+ 2) 女1,178人(- 1) 転入13人 転出10人

発行/三島町 編集/三島町役場 総務課 企画財政係
住所/福島県大沼郡三島町大字宮下字宮下350 Tel0241-48-5515
ホームページアドレス <http://www.town.mishima.fukushima.jp>

歳時記 萌の会

テレテレと孫自慢して日向ぼこ
蒲公英穂の飛び行く先の白昼夢

宮下 佐藤 朋 義

種子時や仕立上がりの猿轡
かたくりの花道しるべ鬼子母神

松原 片山 祐 一

会津坂下警察署からのお知らせ

三島町では5月中、犯罪は発生しませんでした。農繁期になり、農作業のため自宅を留守にする機会が増えてきました。鍵をかけないで出かける農家の方が多く、そういった農家を専門に狙った泥棒による被害が発生しています。外出する際は鍵を忘れず、またタンスや仏壇など狙われやすい場所に貴重品を置かないようにしましょう。

また、山に入る際は必ず装備品や天候を確認し、単独での入山は控えてください。

三島町内街頭犯罪等発生状況(1～5月)

区 分	管 内	三島町
空き巣ねらい	1	
忍 込 み	1	
事 務 所 荒 し	2	
出 店 荒 し	1	
自 動 車 盗		
オートバイ盗		
自 転 車 盗	6	
自販機ねらい		
車 上 ね ら い	1	
街 頭 犯 罪 計	12	0
全 刑 法 犯	52	1

6月の納税

町県民税 (普通徴収) 第1期